

2020年4月1日

一般社団法人 日本広告業協会

第7回

広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞

- (JAAA若手大賞) -

審査結果発表

一般社団法人 日本広告業協会（理事長 成田純治・㈱博報堂 取締役相談役）主催による、第7回「広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞 - (JAAA若手大賞) -」は、昨年12月18日に本賞実行ワーキンググループによる審査会にて大賞、優秀賞のコミュニケーションを選出し、第316回理事会において承認、決定した。

当協会 イノベーション委員会は、会員各社の若手社員20名からなる実行ワーキンググループを組織し、その運営のもと、募集・審査を実施した。

本賞は、①業界の若手による推薦・応募・選考・運営（推薦者の要件は会員各社の30歳未満の社員）、②対象となるのは、「人を動かす仕掛け」が含まれていて、「課題があり、これを解決する」という構図とその「結果」が明確な「コミュニケーション」で、従来の広告でないコミュニケーションも対象、③推薦者（応募者）がかかわっていない施策でも応募が可能、という点を特徴とする。応募から審査まで若手に制限することで、新しい感性や発想を、広告業界に新風として取り込んでいくことを意図している。

第7回の応募総数164件の中から大賞1件、優秀賞5件を選出した。

第7回大賞の「分身ロボットカフェ DAWN ver.β」は、ALS等の難病や重度障害で外出困難な人々が、自身の生活する場所から、分身ロボット「OriHime」「OriHime-D」を遠隔操作することで、サービススタッフとして働くことのできるカフェである。「動けないが働きたい」という意欲ある外出困難者たちに雇用を生み出すと同時に、人々の社会参加を妨げている課題をテクノロジーによって克服している点が評価された。

なお、大賞、優秀賞、最終選考に残ったファイナリストは、会報JAAA REPORTS 4月号の特集「第7回『広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞』審査結果発表」及び当協会ホームページ (<http://www.jaaa.ne.jp>) で紹介する。

第7回「広告業界の若手が選ぶ、コミュニケーション大賞
- (JAAA若手大賞) -審査結果発表

◆ 大賞 分身ロボットカフェ DAWN ver.β

コミュニケーションの主体：株式会社オリィ研究所

推薦者：高橋 祐作 氏 (ADKマーケティング・ソリューションズ)

清水 陸 氏 (大広)

◆ 優秀賞 HUGっと！プリキュア第42話『エールの交換！これが私の応援だ!!』

コミュニケーションの主体：東映アニメーション株式会社、朝日放送テレビ株式会社、

株式会社ABCアニメーション、株式会社ADKエモーションズ

推薦者：脇田 菜穂子 氏 (マッキャンエリクソン)

◆ 優秀賞 レンタルなんもしない人

コミュニケーションの主体：森本 祥司 氏

推薦者：高橋 祐作 氏 (ADKマーケティング・ソリューションズ)

◆ 優秀賞 ロフトのTwitterコミュニケーション

コミュニケーションの主体：株式会社ロフト

推薦者：中村 優里 氏 (ジェイアール東日本企画)

◆ 優秀賞 3cm market

コミュニケーションの主体：3cm market推進委員会

推薦者：西口 滉 氏 (I&S BBDO)

永田 優太郎 氏 (ジオメトリー・オグルヴィー・ジャパン)

◆ 優秀賞 エイブル Presents 第71回全日本フェンシング選手権大会

コミュニケーションの主体：公益社団法人日本フェンシング協会

推薦者：齋藤 あかり 氏 (大広)

◆ ファイナリスト **文喫**

コミュニケーションの主体：日本出版販売株式会社

推薦者：櫻井 祐太 氏（デルフィス）

◆ ファイナリスト **おてらおやつクラブ**

コミュニケーションの主体：特定非営利活動法人おてらおやつクラブ

推薦者：早川 愛結 氏（ジェイアール東日本企画）

◆ ファイナリスト **大喜利印刷**

コミュニケーションの主体：株式会社コネル

推薦者：山本 奨 氏（I&S BBDO）

◆ ファイナリスト **BOSAI POINT**

コミュニケーションの主体：BOSAI POINT PROJECT

推薦者：脇田 真一郎 氏（博報堂）

※ファイナリストは最終審査に残った施策を指します

※推薦者の所属は応募時点

以 上